

ヘテロシグマ アカシオ

赤潮生物種 : *Heterosigma akasihwo* (HADA) HADA
ラフィド藻綱ラフィドモナス目ヴァキュオラリア科



- 大きさ : 長さ8～25 μ m, 幅6～15 μ m, 厚さは変化に富む
- 細胞の形態・色 : 単細胞、いびつな楕円形で、扁平。細胞の前端は丸く、後端は尖る。肩部から腹部にかけて浅い螺旋状の凹部をもち、そこから2本の垂等長の鞭毛がでる。黄褐色。
- 遊 泳 : 前後にほぼ直線状に伸びた2本の鞭毛を軸として回転しながら泳ぐ。細胞が扁平なため、ヒラヒラ泳いで見える。
- 類似種 :
- 赤潮発生時期 : 2月下旬～7月, 9月
- 赤潮発生海域 : 鹿児島湾, 山川湾, 浦底湾, その他沿岸
- 出現環境 : 水温15～25℃(鹿湾の場合16～17℃[3月下旬～4月上旬]での発生が多い), 塩分はきわめて広い。
- 被 害 : 主にブリ, カンパチ。県内各地で漁業被害が発生し, 特に鹿児島湾では1995年, 2001年に1億円を超える被害となった。
- 特記事項 : 魚毒性は強く, 致死細胞密度はブリで10万細胞/ml前後, カンパチで3万細胞/ml前後。
本種は顕著な鉛直移動習性を示し, 昼夜あるいは明期暗期に呼応して規則的に上下移動し, 日中は表層に夜間は全層にばらける傾向にある。



ヘテロシグマ赤潮による着色